

文部科学省において個別の学校教育の内容について
問い合わせを行った事例

資料3

○高等学校の数学科における学習評価に関する事例

- ・高等学校において、第1学年の同じ教科（数学科）のうち、異なる科目（数学Iと数学A）の授業を合わせて行い、生徒の学習評価について一体的に評価しており問題である（※）旨の指摘を受けた事例。

（※）授業を合わせて行うことは可能であるが、評価については各科目ごとに分けて行うことが必要。

【問い合わせの経緯】

- ・匿名の保護者からの情報提供を受け、対応。

【文部科学省の対応】

- ・教育委員会を通じて、事実関係、学習評価の状況、これまでの経緯、今後の対応等について確認。その結果、既に適切な対応がとられていたことを確認。

○高等学校の特別活動における教材に関する事例

- ・高等学校において、特別活動の授業で使用した教材の内容に偏りがある旨の指摘を受けた事例。

【問い合わせの経緯】

- ・報道機関からの情報提供を受け、対応。

【文部科学省の対応】

- ・教育委員会を通じて、学校における当該授業の内容、教材の内容等について確認。その結果、既に適切な対応がとられていたことを確認。

○中学校の理科における実験に関する事例

- ・中学校において、理科の実験中に生徒二十一名が体調不良を訴えて病院に搬送された事例。

【問い合わせの経緯】

- ・報道を受け、対応。

【文部科学省の対応】

- ・教育委員会を通じて、授業の内容、生徒の状況や学校の対応等について確認。
- ・教育委員会に対して、今後、このようなことがないよう注意してほしい旨を連絡。